

【施設状況】

グループ名称	若里多目的スポーツアリーナ（ビッグハット）、若里市民文化ホール								
指定管理者名	株式会社エムウェーブ				法人番号	5100001000463			
所管課	主	143000	観光振興課	副					
構成施設	2191	若里多目的スポーツアリーナ(ビッグハット)							
	2194	若里市民文化ホール							
施設分類	02	施設貸出1型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	<p>(アリーナ) 開設年月: 平成7年6月 建物の構造: 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)、地上4階、地下1階 建築面積: 12,050㎡ 延床面積: 25,240㎡ アリーナ最大8,000人収容(最大利用4,000㎡)、会議室7、更衣室9、応接室3、控室4 (ホール) 開設年月: 平成10年4月 建物の構造: 鉄骨鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)、地上2階(一部4階) 建築面積: 4,401㎡ 延床面積: 7,090.59㎡ ホール606席、特別会議室A、特別会議室B、中会議室、小会議室、プロムナードギャラリー</p>								
施設設置目的	スポーツと文化の振興を図り、併せて産業の発展に資する。 また若里市民文化ホールは、市民の文化の創造及び交流の促進に資する。								
基本方針等	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを利用者に提供するとともに、地域に根ざした施設となることを目指す。また、観光の拠点として、市民及び観光客が足を運びたいと思う施設となるよう運営することにより、施設の集客力向上を求め、かつ、スケート競技の振興に寄与する。								
主な実施事業	アリーナ及びホールの貸館業務及びこれに付随する管理運営に係ること アリーナの冬期アイスリンクの設置及びこれに付随する管理運営に係ること 上記2点に係る施設及び駐車場等敷地内の維持管理と保守点検に係ること								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	協定、計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	株式会社エムウェーブ			指定回数	3 回	
指定期間	平成24年4月1日	～	平成29年3月31日	5年	管理運営開始日	平成18年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					

2 施設の有効活用

		利用区分等	単位	H25	H26	H27	H28	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		アリーナ入場者数	人	320,560	287,969	233,326	248,378	106%	3
		アリーナ利用件数	件	52	53	51	58	114%	
		文化ホール入場者数	人	113,933	103,431	123,375	101,601	82%	
		文化ホール利用件数	件	193	182	193	185	96%	
		アイスリンク入場者数	人	11,867	27,073	35,452	30,225	85%	
		アイスリンク利用件数	件	179	124	137	125	91%	
		営業収入 (指定管理料を除く)	円	151,240,525	157,066,997	134,402,889	179,166,471	133%	
		(特記事項) ・平成28年度は、ビッグハットを会場に冬季国体が開催されたことから、競技団体等が利用できる日数の減少に伴い、アイスリンク入場者数、利用件数が減少した。							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	利用の許可に関する業務 (貸館、アイスリンク運営) 施設及び設備の維持管理に関する業務							
	自主事業	大人のフィギュア教室 長野まるごと秋祭り							
サービス維持・向上の取組み (広報等)	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント企画会社等へのトップセールスにより、イベントの誘致を図った。 ・ホームページによる広報、「ながの観光net」を利用したイベント掲載、SNS利用による広報を継続して取り組んだ。 ・ながの観光コンベンションビューローと連携し、コンベンション総合ガイドや長野市合宿ガイド等へ施設情報を掲載した。 								

3 利用者評価

		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	聞き取り	3
		(2) 調査、会議等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・貸館を行う際、主催者から施設の利用状況を聞き取りし、ニーズに合わせるようにしている。 ・使用後には主催者に利用人数や施設に対する要望の聞き取りを行うとともに、利用状況を確認している。 ・スケートシーズンに先立ち、アイスリンク調整会議を開催し、関係スポーツ団体等の意見を聴取するとともに、利用調整を行っている。 	
		(3) 調査、会議等の結果	<ul style="list-style-type: none"> ・問題点は、事前の打合せにおいて解消している。 ・当日の変更については、スタッフを配置し可能な範囲で対応をしている。 	
	(1) 良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> ・アリーナ、ホールとも立地条件、駐車場を含む設備、清潔さなど借主からは好評である。 		
	利用者からの評価・苦情等	(2) 苦情・改善等の要望事項	<ul style="list-style-type: none"> ・会議室が取りにくい。 	
		《対応措置》	<ul style="list-style-type: none"> ・会議室に関しては、アリーナ、ホールの予約を先行して受け付けているため、アリーナ及びホールの利用者が会議室と一緒に予約するケースがあることや、駐車場対策で予約を受け付けていない日があることを説明し、理解を求めている。 	

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成28年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成28年度決算		平成27年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	151,200,000	利用料金	177,000,879	歳入	使用料	2,108,495	使用料	1,681,929
	指定管理料	141,048,000	指定管理料	141,048,000		雑（納付金）		雑（納付金）	
	委託料		委託料			行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料	
	販売収入等		販売収入等			その他		その他	
	その他収入	2,160,000	その他収入	2,165,592					
	計	294,408,000	計	320,214,471		計	2,108,495	計	1,681,929
支出	人件費	33,056,000	人件費	30,434,948	歳出	指定管理料	141,048,000	指定管理料	141,048,000
	設備管理費	127,188,000	設備管理費	134,402,670		委託料	498,636	委託料	498,636
	備品購入費	1,100,000	備品購入費	1,006,161		需用費	324,571	需用費	365,838
	修繕費	8,640,000	修繕費	16,528,776		役務費	88,480	役務費	
	光熱水費	61,344,000	光熱水費	60,167,688		使用料・賃借料	94,819	使用料・賃借料	81,972
	事業費	9,504,000	事業費	1,284,152		修繕費		修繕費	
	事務経費	3,197,000	事務経費	2,140,594		工事請負費		工事請負費	
	本社経費		本社経費			備品購入費		備品購入費	
	その他		その他	22,500,000		その他	732,615	その他	582,615
	公租公課	250,000	公租公課	14,800					
	計	244,279,000	計	268,479,789		計	142,787,121	計	142,577,061
自主事業	収入		収入	6,360,310					
	支出		支出	6,345,610					
	自主事業損益	0	自主事業損益	14,700					
損益		50,129,000		51,749,382	差引	-140,678,626		-140,895,132	
人件費比率【人件費（賃金等）／平成28年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）									11.3%
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 所長1名、社員2名、派遣社員2名、合計5名(市内居住者5名)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか		
セルフモニタリング等	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を守るための対策が適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		<input checked="" type="checkbox"/>
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/>
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか	<input checked="" type="checkbox"/>		

7 地域連携

地域連携	評価
<p>地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。</p>	4
<p>協定内容・指定管理者提案</p>	
<p>追加された内容、未実施の内容及びその理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の幼稚園、学校等で集会がある時などの駐車場開放 ・ ながの観光コンベンションビューローや商工会議所等との連携 	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	4	8	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性 5 4 3 2 1 0</p> <p>施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 地域連携</p> <p>--- 基準値</p>
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	3	6	
事業収支	4	16	
管理運営全般	3	6	
危機管理体制	3	12	
地域連携	4	8	
合計得点			

評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者は、オリンピック施設の管理運営のために設立された第三セクターであり、当該施設以外にも指定管理施設の運営を請け負っており、平成28年度決算においても、総資産額約5億6,400万円、純資産額約4億6,300万円と安定した経営状況であるため、「指定管理者の健全性」を「4」とした。 ・ アリーナ貸館について、平日の誘致を図り、年度計画及び前期と比較し大幅に増加していることから「事業収支」を「4」とした。 ・ 地域で活動している「緑と花いっぱい推進委員会」と連携して敷地内植栽の手入れを実施したり、地域の防災活動に協力するなど、地域と連携していることから「地域連携」を「4」とした。
------	---

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の長寿命化を考え、指定管理者とともに計画的な大規模修繕、改修について取り組んでいく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要な修繕・改修については、指定管理者と協議の上、緊急度や施設利用を考えた優先度を付け、計画的に実施した。 	

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長野市公共施設等総合管理計画を踏まえた、施設修繕・改修の計画、個別計画の策定に取り組む。
---------------------	--

指定管理者自己評価

B

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・エムウェーブとビッグハットを共に管理運営することで、お客様のニーズに合わせた施設利用を提案し、顧客満足度の向上を目指しました。
- ・ホームページによる広報、「ながの観光net」のイベントスケジュールに掲載、お客様のホームページへのリンクなどで来場者向けの広報を実施しました。
- ・主催者と事前に綿密に打ち合わせ、関係機関への届出の助言、非常の場合の対応等について十分説明して実施しています。
- ・毎日の朝礼及び夕礼の中で社長の訓示等により、最高のサービス在り方など日々社員の意識向上に努めました。

② 業務の効率化に対する取組み

- ・施設の維持管理に必要なものを除き、光熱水費の更なる削減に努めるとともに、経営効率の適切な運営を図りました。
- ・経費の節減等を図るため少数精鋭で営業しており、施設設備の管理等は外部へ委託しております。(株)エムウェーブとしての職員は、所長、課長、経理・受付の3名のほか、受付等に派遣社員2名の総勢5名により運営してきました。
- ・施設の設備・消耗品などで指定管理者が更新できるもの（ビッグハット会議室等の照明のLED化）を行い、省エネルギーに努めました。

③ その他

- ・貸館部門については、イベントのほか、ゲネプロやコンサートの利用がほぼ毎週入りました。作業時間が深夜に及びゲネプロのための貸館に当たっては、エムウェーブの社員の応援を得て対応しました。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・アリーナ・ホールの利用料金が1円単位になっています。会議室の利用等の際頻繁に現金の収受があり煩雑です。100円単位等への改定を要望します。
- ・アリーナ、ホールの付属備品の利用料金は、近隣の施設に比べて安価になっています。適正な料金設定にするとともに、アリーナ、ホールの利用料金と同様に、指定管理者が市長の承認を得て定められるようにしていただきたい。
- ・若里多目的広場は、市街地に残された唯一の大規模空地であり、ビッグハットの臨時駐車場として利用者に好評です。今後も、ビッグハットの駐車場として利用できるよう配慮いただきたい。
- ・(仮称)中部保健センターの業務開始に伴い、若里市民文化ホール用駐車場が少なくなります。お互いに配慮しながら駐車場の利用ができるよう、業務開始前から情報交換ができる場の設置をお願いします。

(3) 次年度以降の取組み

- ・施設や設備の更新・修繕については、緊急度、重要度、必要度等の観点から、長野市と連携し計画的に進めていく必要があります。
- なお、工事の実施に当たっては、イベント実施中は困難なことが多いので、若里市民文化ホールの特天天井の改修をはじめ、事前に長野市と密接に連携し、調整しながら計画的に進めていきます。
- ・注目度が高い2020年の東京オリンピックに向け、オリンピック開催都市、開催施設として盛り上げの一翼を担っていきます。
- ・冬季のアリーナ利用の増加に向け、アイスホッケーのアジアリーグ戦等の大会が毎年開催できるよう関係団体と協力していきます。
- ・アイスリンクの利用率向上に向け、ピョンチャンオリンピック参加国の合宿誘致や高校生のフィギュアスケート体験教室誘致に取り組みます。

【指定管理者自己評価基準】

A：計画や目標を上回る、B：計画や目標をやや上回る、C：計画や目標どおり、D：計画や目標をやや下回る、E：計画や目標を下回る